

企業などと連携した取り組み

県では、県内企業で女性が活躍できる職場環境づくりや人材育成を推進するため、ながさき女性活躍推進会議※と連携した取り組みを行っています。

※企業における女性の活躍の場を広げ、地域経済の活性化を図ることを目的に、県内企業や経済団体、国、県、市町、大学を中心として設立された組織

大学生の企業見学ツアー

大学生が女性の活躍に積極的に取り組む企業を訪問します。学生が企業について知ることができるだけでなく、企業も学生との交流を通して、自社の取り組みを振り返る機会になっています。



女性のためのミドルマネジメント講座

女性の中間管理職やその候補者を対象に実施しており、チーム運営のスキル習得やキャリア形成のモチベーションアップにつながっています。



女性活躍推進企業等表彰

女性の登用や能力開発などに積極的に取り組む企業や団体を表彰し、女性活躍の機運づくりを進めています。9回目となる今年度は、以下の日程で開催します。ぜひご来場ください。(要事前申込)

- と き/2月9日(金) 13時30分～
- と ころ/出島メッセ長崎(長崎市尾上町)
- 基調講演/「30% Club Japan 多様性の力で日本社会の成長を」
30% Club Japan 事務局長 本多 由紀氏
(株式会社資生堂 ダイバーシティ&インクルージョン戦略推進部 部長)



「ながさき女性活躍推進会議」会員企業で働く女性を紹介!

株式会社 システック井上(長崎市稲佐町) 井澤 祥子さん

計測と制御でお客様の課題を解決するIAソリューション部の室長として、長崎本社と佐世保営業所の部門運営サポートを行っています。また、今年度からは佐世保営業所の所長も兼務しています。仕事と家庭の両立は大変なこともありますが、弊社では事前申請不要、恒常的利用も可能なフレックス制度を導入しており、個人のワークスタイルに合わせた働き方ができるため、とても助かっています。



経営者からのメッセージ

代表取締役社長 井上 達さん

近年、営業、エンジニア、メンテナンスなどの全ての職種で活躍する女性が増えていきます。また、管理職を務める女性もおり、我が社になくてはならない戦力になっています。今後も女性が活躍できる環境を整えていきたいと考えています。



一緒に女性活躍推進の機運を盛り上げてくれる会員企業を募集しています。会員登録は無料です。詳しくはウェブサイトをご覧ください。(令和5年11月30日現在 会員企業379社)

ながさき女性活躍推進会議



特集 special issue

すべての女性が輝く長崎県へ

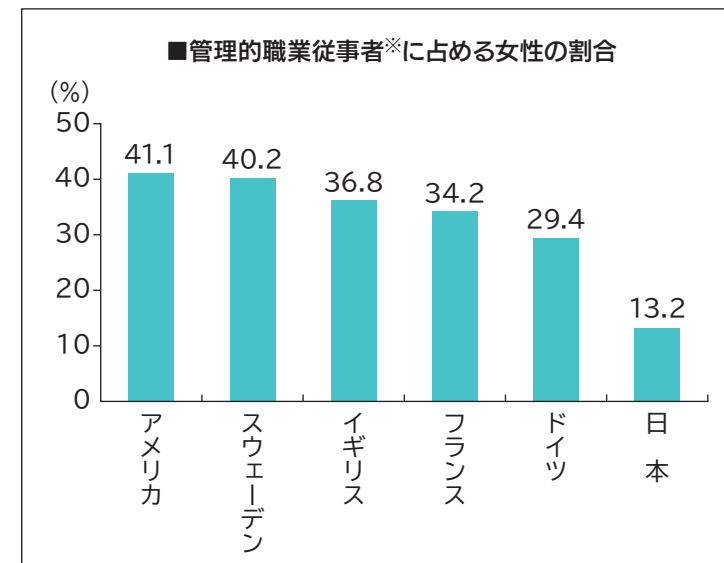


皆さんは、長崎県の男女の人口比を知っていますか？実は、男性よりも女性の方が約8万人も多くなっています。一方、地方公共団体や民間事業所の管理職は圧倒的に男性が多いなど、社会や経済活動に女性の意見が反映されにくい状況にあります。

すべての人が、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合いながら、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を築くことは、社会全体で取り組むべき重要な課題です。

また、本県は少子高齢化や人口減少が全国より速いスピードで進んでおり、地域社会の維持や新たな価値の創出などにおいても、これまで以上に女性の活躍が求められています。

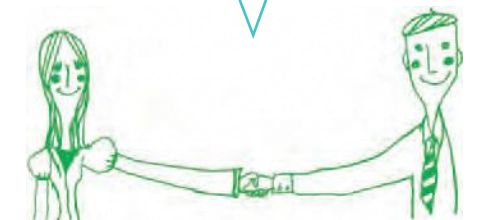
このため県では、次代を担う女性の人材育成や、職場、地域などにおいて女性が参画しやすい環境づくりに向け、県内の企業や団体などと連携しながら、さまざまな取り組みを進めています。



日本は諸外国と比べ、管理的職業従事者に占める女性の割合が低く、女性活躍社会の実現に向けて長期的な取り組みが求められています。(左図参照)

本県の民間事業所における課長相当職に占める女性の割合は25.4%※と、ここ10年間で上昇傾向にあり、令和7年度までに約30%にすることを目指しています。

※出典:令和4年度長崎県労働条件等実態調査



出典:令和4年版男女共同参画白書

※管理的職業従事者:就業者のうち、会社役員や企業の課長相当職以上、管理的公務員など

各種相談窓口を設けています

県では、働きたい女性や男女共同参画に関する相談窓口を設置しています。また、さまざまなイベントも開催していますので、お気軽にご参加ください。

ウーマンズジョブほっとステーション

女性の就業に関する支援をワンストップで行う無料の相談窓口です。これまでの経歴や現在の生活、悩み、強みを整理し、一人一人のニーズに合った働き方を女性キャリアカウンセラーと一緒に考えます。

- 開館時間／平日10時～18時30分(祝日・年末年始を除く)
- ところ／メルカつきまち4階 長崎県人材活躍支援センター内(長崎市築町)
- 問合せ先／☎095-801-4710

- ◎対面や電話相談のほか、スマートフォンやパソコンからオンラインでも相談できます。
- ◎お子様連れでもお気軽にお越しください。

長崎県男女共同参画推進センター

男女共同参画に関する意識啓発や情報提供、人材育成、相談などを行っています。

- 男女共同参画推進のための研修会の実施
- 広報誌「ながさき男女共同参画推進センターだより きらりあ」の発行(年2回)
- 図書・DVDの貸し出し
- 相談窓口／
 - ◎一般相談 ☎095-822-4730 月～金曜 9時～17時(祝日・年末年始を除く)
 - ◎男性相談 ☎095-825-9622 第2・第4水曜 18時～21時(祝日・年末年始を除く)



パパ・ママ・みんなの家事・育児プロジェクト

～仕事・家事・育児のハッピーバランスをめざそう～

参加無料

家庭での家事や子育てへの理解を深めるため、パパ・ママ・お子さん向けのイベントを開催します。家族で学び、楽しめるイベントです。

- 第1部 ①おおくぼよしと 大久保嘉人さんのトークライブ ②子育て中のパパ・ママトーク ※オンライン配信もあります
- 第2部 ふれあいアクティビティ (スポーツチャンバラ、フォトブース、癒しのセルフケア、ココロねっこひろばなど)

- と き／1月28日(日)13時30分～16時30分
- ところ／シーハットおおむら(大村市幸町)
- 申込／1月21日(日)まで 申込はこちら→



人口の半分以上を占める女性が伸び伸びと活躍できない社会に未来はありません。また、育児・介護といったライフステージで訪れるさまざまな変化に対し、仕事と家庭のバランスをどのようにとっていくかは、性別を問わず、とても大切なことです。

本県では、民間と行政が一体となって、女性活躍に向け、企業や社会の理解促進、女性のキャリア形成と意識改革などを進めています。皆さんの声をお聴きしながら、根気強く取り組んでまいります。

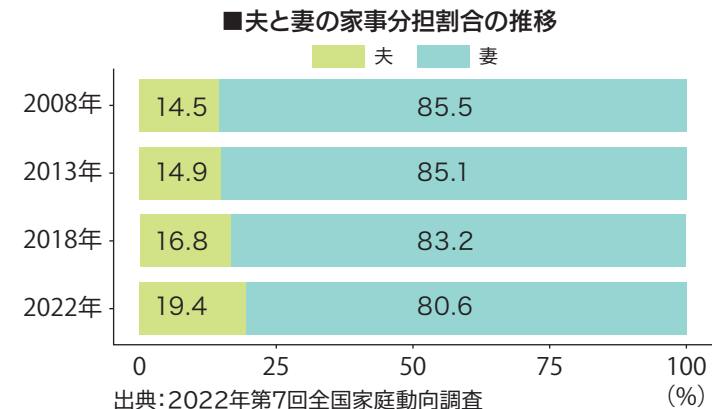


長崎県副知事 馬場裕子

共家事・共育てを進めるために

男女共同参画社会を実現するためには、女性に偏っている家事や子育ての負担を軽減し、男性もこれまで以上に家事や子育てを担うことが求められています。

共働き世帯の増加など、家族のあり方が多様化している中で、夫の分担割合は年々増加していますが、いまだ家庭での家事や子育ての約8割を妻が担っているのが現状です。



県の取り組み

県では、男性も女性も家事や子育てを共に担う社会をつくるため、男性育休取得についての先進企業の取り組みを紹介するセミナーのほか、男性の家事や子育てへの理解を深めるイベントなどを行っています。



各家庭での話し合い

共家事・共育てを実践するためには、各家庭で自分たちに合ったやり方を話し合うことも大切です。

◎家事のこと

仲のいい家族でも価値観や考え方は人それぞれ違います。「いつも一緒に過ごしているから」と、相手の心の中を“分かっているつもり”になっているかもしれません。まずは家庭で家事の分担について話し合ってみましょう。

◎子育てのこと

お子さんが生まれる予定のある男性の皆さんは、生まれた後の家事や子育て、育休取得について夫婦で話し合せて計画を立てるよう心がけましょう。また、会社や職場にも早めに相談しましょう。

共家事・共育てを実践している男性に聞きました!



株式会社スチームシップ(波佐見町折敷瀬郷)に勤務する高石寿朗さんは、第2子誕生から2カ月間の育児休業を取得しました。仕事に復帰されてからも、積極的に家事・子育てに関わっています。

Q1. 育休をとって良かったことを教えてください

私が上の子のお世話や家事全般を行うことができたので、妻にはベッド周りで完結することだけに集中してもらい、順調に体力を回復してもらえたことが良かったです。

Q2. 家事・子育て分担のコツはありますか

勤務時間のズレもあり分担している部分もありますが、基本的には区別をせずに2人で全部をやるスタイルにしています。

Q3. 家事・子育てと仕事の両立エピソードを教えてください

弊社には「家族が1番・仕事は2番」という企業文化が根付いています。実際に子どもの通院で遅刻する時なども気兼ねなく申し出ることができ、とても助かっています。いざという時に頼りになる仲間たちに感謝です。



厚生労働省が作成した「父親の仕事と育児両立読本」では、妊娠・出産・子育て期の父親の関わり方や仕事と家庭の両立のポイントなどが掲載されています。実際に育児休業を取得した男性の体験談も掲載されているので、ぜひチェックしてみてください。

